

## 『正しく怖がる⇒怖がらないけど注意する…へ②』

日本国内での新型コロナウイルス感染症の発生当初、

「得体の知れないウイルスへの恐怖」で私たちはパニック状態に陥っていたのかもしれませんが。

2月のダイヤモンドプリンセス号から始まり、志村けんさんや岡江久美子さんなどの著名人がお亡くなりになったり…。

イタリアなどでのバタバタと多くの方々が亡くなっている？ような惨状報道。

また、殊更にレアケースを強調しての様々なネットでの情報拡散。

そして、公立学校の休校から始まり緊急事態宣言。

政府や行政も含めて得体の知れないウイルスへの恐怖からパニックに陥っていたのは致し方ありません。

私たちがコロナに怯えて半年が経過し、少しずつですが新型コロナウイルスの正体も分かってきました。

また、イベルメクチン、フサン、オルベスコ、アクテムラなど他の病気の治療薬を転用するなど医療態勢も確立しつつあります。

此処数週間、5月の緊急事態宣言時を大きく上回る感染者数が東京都を中心に報告されていますが、

アメリカやブラジルのような悲惨な状況には至っていませんし、私たちもパニックになってはいません。

メディアなどでは、未だに不安を煽るような傾向も無いではありませんが、私たちは比較的冷静になりつつあります。

フェイクニュースも含めてネットでは様々な情報も駆け巡っています。

安閑と過ごすことはできませんが、レアケースを殊更に誇張した情報などへの客観的な評価を正しく行い、自身の心身のバランスを整えていきましょう。